

# コロナ後の国際通商秩序と日本の歩むべき道

大阪産業大学アジア共同体センター(ACRC)国際シンポジウム

開催場所:大阪産業大学 本館6階経済学部会議室より

日時:2020年12月19日(土)13:00~17:00

開催方法:Zoom

2020年。世界は、新型コロナウイルスへの感染に揺れた。  
「コロナ・ショック」により、既存の国際経済秩序がどのように変わっていくのか。

米国の保護主義的通商政策の変化の行く先、そしてこれまでに構築されてきた  
アジアのグローバル・バリューチェーンが米中デカップリングの進行により  
もたらされるであろう国際的な通商秩序の変化。  
今回のシンポジウムではそれぞれの専門家による講演を通して  
コロナ後の日本が歩むべき方向について考えてみたい。

講演:米国大統領戦後の米中関係と米国の通商戦略

同志社大学 大学院法学研究科 寺田 貢教授

講演:米中デカップリングとポストコロナ・バリューチェーン

放送大学教養学部 朽木 昭文 客員教授

講演:コロナ後の国際通商秩序

慶應義塾大学 大学院経済学研究科 木村 福成 教授

## オンラインシンポジウムの参加申し込み方法

下記のアドレスまたはQRコードからお申し込みください

12/15(火)以降、オンラインシンポジウムのZoomアドレスをご登録  
いただいたメールアドレスにお送りいたします。

<https://forms.gle/MDAuPVQayUAyrYA56>

お問い合わせ先:大阪産業大学アジア共同体センター(ACRC)事務局

[acrcosu@ge.osaka-sandai.ac.jp](mailto:acrcosu@ge.osaka-sandai.ac.jp)



## オンラインシンポジウムスケジュール

タイムスケジュール	題目	報告者・コメンテーター
13:00	開催の挨拶	大阪産業大学大学院 経済学研究科長 <b>李 昌訓</b>
13:05	オンラインシンポジウム趣旨説明	大阪産業大学 経済学部教授 <b>福井 清一</b>
13:10～13:55	米国大統領戦後の米中関係と 米国の通商戦略	講演 同志社大学大学院 法学研究科 <b>寺田 貢</b> 教授
13:55～14:10	質疑応答	
14:10～14:55	米中デカップリングと ポストコロナ・バリューチェーン	講演 放送大学 教養学部 <b>朽木 昭文</b> 客員教授
14:55～15:10	質疑応答	
15:10～15:20	休憩	
15:20～16:05	コロナ後の国際通商秩序	講演 慶應義塾大学大学院 経済学研究科 <b>木村 福成</b> 教授
16:05～16:15	質疑応答	
16:15～16:20	休憩	
16:20～17:00	パネルディスカッション	
17:00	閉会の挨拶	大阪産業大学 経済学部国際経済学科 <b>喜多見 洋</b>